

まちの先生講座 講座企画書

講師名 裏千家正教授 久下 宗光

講師紹介（自己紹介）

裏千家正教授、淡交会特別師範・学校茶道連絡協議会、U. I. A、

人間市国際交流会員、市内中学校、サークルつわぶき指導



講座名 茶道の世界シリーズ（13）講座 茶飯釜を楽しむ

PRポイント（受講を希望する方に分かりやすくご記入ください）

実際に米を炊くところを拝見します。釜は皆口の釣り釜、初炭手前その後その釜に米を入れ主客協力して飯を炊く、炊き上がりの香りもご馳走です。汁鍋も炉に掛け温めていただきます。受講生は亭主相伴時に点心を戴きます。

講座内容（教えていただく内容、スケジュール等具体的にお書きください）

【1回目】

- 1 講座内容説明
- 2 寄付-待合（汲み出し）-腰掛待合（迎付）
蹲踞
- 3 席入（床と炉拝見）
- 4 初炭手前（炉中拝見）
- 5 炊飯（火吹き竹で吹く-主と客）
- 6 膳を出す
- 7 一献つぐ
- 8 釣り釜の鎖をあげる
- 9 煮物椀を出す
- 10 釣り釜の鎖の調節
- 11 長盆持ち出す（組釜敷・小盆を出し飯釜戻す）
- 12 釜をおろす
- 13 汁鍋を持ち出しかける
- 14 釜の蓋をあけ、飯を盛り正客より末客へ手送り
- 15 ご飯と汁をいただく
- 16 二献目
- 17 焼き物（亭主は飯器に飯を移す）
- 18 釜を洗い 十文字環の小さい蓋を使用
- 19 長盆を引き飯器を預ける
- 20 亭主相伴
受講生は全員揃って点心を戴く

21 箸洗
22 八寸と三献目
23 湯汁と香物
24 膳を引く
25 菓子を出して中立
中立（休憩）
腰掛待合（銅鑪）－ 蹲踞
後入-床（花と花入）点前座と炉の拝見
濃茶点前
後炭手前
薄茶点前（干菓子と薄茶）
送り礼
退席（床と炉の拝見）

受講者に持参してもらう物

その他（使用する教材など）

- ※ ホームページに掲載及び受講希望者からの問い合わせ等に使用いたします。
- ※ 掲載可能な写真（ご自分の顔写真や作品の写真など著作権法に抵触しないもの）がありましたらご提供ください。